

一般社団法人 日本臨床検査自動化学会
平成27年度定時社員総会議事録

開催日時： 平成27年6月21日（日）13時30分～14時30分
開催場所： 文京区アカデミー茗台 7階 学習室A
（文京区春日2-9-5）
出席社員： 評議員8名、はがきによる議決権行使107名（第1、2号報告および第1、2号議案：全員承認、その他議案：委任状95名）
出席役員： 渡邊直樹理事長、飯塚儀明理事、細萱茂実理事、松尾収二理事、横田浩充理事、山舘周恒理事、栢森裕三監事、村上正巳監事
欠席役員： 石井潤一理事、登 勉理事

冒頭、定款第27条に従って当社員総会の議長を担当する渡邊直樹理事長より、以下の挨拶があった。

ご多忙な中、本定時社員総会にご出席頂き有難う御座います。法人化により、この時期に社員総会を開催しなければなりません。昨日の臨床化学会の社員総会に続いてご出席の方もおられると思いますが、宜しくお願い致します。

開会に先立ち、山舘周恒総務理事より本会の出席者数が次のように報告された。出席は、社員8名、役員8名で、はがきによる議決権行使107名（その他議案に対する委任は95名）となっている。議決権行使者数と参加総数の合計は123名（その他議案に対する委任者数と参加者の合計は111名）で、社員総数173名の過半数に達していることから本会は成立する。

続いて、議事録署名人として白井秀明社員と本間 優社員が選任され、審議に入った。

1. 議事

(1)第1号報告（平成26年度事業報告）

総務担当の山舘周恒理事より、「資料1」に基づいて平成26年度事業報告がされた。

(2)第2号報告（第22回論文賞選考報告）

細萱理事より次のように報告があった。第39巻掲載の原著論文および技術論文の計60編を対象に、編集委員40名により点数による評価を行い、それを基に3月2日の編集幹事によるメール会議にて、点数獲得上位2名（末吉茂雄、渡邊真博）が論文賞受賞者に選出された（資料2）。

(3)第1号議案（平成26年度決算報告）

会計担当の細萱茂実理事により、財産目録（資料3-1）、貸借対照表

(資料3-2)、正味財産計算書(資料3-3)、さらに昨年の定時社員総会に提示した形式の収支計算書(資料3-4)を提示し、これを用いて法人の規定に則って説明された。

続いて、栢森裕三監事により監査報告(資料3-5)があった。

さらに、鹿谷政則公認会計士の監査報告書が渡邊直樹理事長より提示され、質疑・表決に入り承認された。

(4)第2号議案(役員選挙結果報告および役員の選任)

神山清志選挙管理委員長より、「資料4-1」に沿って理事と監事の役員選挙結果が報告された。この報告を受けて、渡邊直樹理事長より「資料4-2」の理事候補6氏(横田浩充、細萱茂実、山舘周恒、康 東天、松尾収二、〆谷直人)、監事候補2氏(栢森裕三、村上正巳)の提案がなされ、質疑・表決に入り承認された。

(5)第3号議案(その他)

渡邊直樹理事長より、昨年の定時社員総会にて設置が承認された定款・細則検討委員会について、発足の経緯が説明された。続いて、同委員会の村上正巳委員長より本委員会活動の進捗について以下の報告がなされた。

村上正巳、栢森裕三、〆谷直人、神山清志、康 東天、戸塚 実の6名にて、鹿谷正則公認会計士の意見を聞きながら定款改定に向けた作業を行っている。本年10月8日(木)の社員総会に改定案を提示すべく準備を進めている。改定には社員の3/4の出席が必要となることから、この社員総会の出席者確保が重要となる。

続いて、渡邊直樹理事長より、本委員会は学会役員(理事)を委員のメンバーに含めない方針で選出した経緯がある。そのため、今回、新たに理事に就任した康 東天、〆谷直人の両氏は委員から外れて頂き、4名の構成とし、今後の活動において委員が不足した場合は理事会に相談して頂くことにしたい。

質疑応答にて、本間 優社員より監事が委員長に就任している件について、監事はその職務上、他の役職に就かないのが一般ではないかとの質問があった。この件について、渡邊直樹理事長より次のように見解が述べられた。

2年前の法人発足当時の定款作成の状況を承知している者が適任であろうとの考えで、直接利害関係にある理事以外から選出して、このようになっている。現定款では、監事の各種委員長等の役職兼務禁止は規定されていないが、今後、新執行部の検討課題として引き継いでいきたい。

2. 平成28年度春季セミナーについて

第30回春季セミナー例会長の前川直人先生に代わって総務担当の山舘周恒理事より日程について報告がなされた。

平成 28 年 5 月 14 日（土）浜松市にて開催の予定で準備を進めているとのことである。なお、その前日（5 月 13 日）には理事会と各種委員会が開催される。

3. 平成 28 年度大会について

大会長を担当する康 東天先生より、日程等について以下のように報告があった。

平成 28 年度 9 月 22 日（木）～24 日（土）、パシフィコ横浜での開催に向けて構想を練っている段階であるが、是非とも皆様のご協力をお願いしたい。

4. 本年度大会について

山館周恒大会長より、準備状況等について以下の報告があった。

平成 27 年 10 月 8 日（木）～10 日（土）、パシフィコ横浜にて開催、皆様のご協力により一般演題が 351 題集まったことへのお礼と企画概要についての報告がなされた。

5. その他

今回の役員交代で退任する飯塚儀明理事と渡邊直樹理事長よりご挨拶を頂いた。


6. 閉会


渡邊直樹理事長より閉会が告げられた。この後、新理事により第 3 回理事会が開催され理事長選出が行われ、この場で新理事長のご挨拶があるので、時間の許す方は暫く待機頂くよう案内があった。

以 上

平成 27 年 8 月 / 日

一般社団法人 日本臨床検査自動化学会

議 長 康 東 天 

議事録署名人 白 井 秀 明 

議事録署名人 末 間 優 